

2021/12/20版



一般社団法人

スポーツ・コンプライアンス 教育振興機構

Organization for Promotion and Education of Sports Compliance

ルールとフェアプレイ精神を守り、
スポーツを愛する人々とスポーツの価値を守り育む

目的

スポーツ界のコンプライアンスの強化を図るため、コンプライアンス教育の充実を図り、より健全なスポーツの普及・振興に資する

事業内容

1. 教育・啓発事業
2. スポーツ・コンプライアンス・オフィサーの育成事業
3. 調査・研究事業
4. 相談事業
5. 評価・認証事業
6. 普及事業
7. 当機構の目的に合致した事業・活動



※「お互いに握手し合う姿」「ルールとフェアプレイ精神を守ることが真のスポーツの勝利（Victory）に結びつくこと」「競争し合う一方、共に生き共に栄えること」を表現している。

デザイン：PAOS（中西元男代表）

※登録商標

一般社団法人 スポーツ・コンプライアンス教育振興機構

代表理事	武藤 芳照	東京大学名誉教授/東京健康リハビリテーション総合研究所 所長
副代表理事	上柳 敏郎	東京駿河台法律事務所 弁護士
理事/事務局長	櫻井 康史	晴海パートナーズ法律事務所 弁護士
業務執行理事	増島 みどり	スポーツライター/株式会社The Stadium 取締役
理事	有森 裕子	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 理事長/オリンピック銀メダリスト
理事	泉 正文	公益財団法人日本スポーツ協会 副会長
理事	工藤 保子	大東文化大学スポーツ・健康科学部 准教授
理事	鈴木 徹	SMBC日興証券株式会社/パラ陸上競技選手(走高跳)
理事	高橋 秀文	公益財団法人日本パラスポーツ協会 常務理事
理事	* 竹村 瑞穂	日本福祉大学スポーツ科学部 准教授/車イスバスケットボール コンプライアンス委員
理事	東明 有美	関東学園大学経済学部経済学科准教授/元女子サッカー日本代表
理事	中森 邦男	公益財団法人日本パラスポーツ協会/日本パラリンピック委員会 参事
理事	* 永岡 真理	株式会社マルハン/電動車椅子サッカー日本代表
理事	吉田 真由美	株式会社ノーザンホースパーク 顧問
監事	櫻井 誠一	一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 常務理事
監事	望月 浩一郎	パークス(PAX)法律事務所 弁護士

*2021年7月より新任
理事14名中7名が女性理事 (50%)

1. 教育・啓発活動

1) 教育

『まんがでわかる みんなのスポーツ・コンプライアンス入門』

「スポーツ・コンプライアンス」を、わかりやすく面白く学べるように、「まんがでわかる」手法を用い、実際起きた事例を素材にして解説しています。難しい漢字にはルビをふっています。**※ご注文は、当機構事務局まで**



- 全80ページ
- カラーA5判
- 価格:1800円+税
- 発行売元:(株)学研プラス
- 2019年8月刊行

「はじめに」より
・スポーツの価値と力を保ち高め、人が長い歴史の中で築き上げた大切な文化であるスポーツをさらに発展させ、一人ひとりが健やかで実りある人生を過ごせるようにとの願いが、この本には込められているのです・

「日本高等学校野球連盟」「日本プロサッカーリーグ」「日本水泳連盟」「少林寺拳法連盟」「日本財団パラリンピックサポートセンター」「日本身体障がい者スポーツ協会」「地方競馬全国協会」「日本ラグビーフットボール協会」「日本セーリング連盟」「(株)エッチアールデイ」「スポーツ医」「公共図書館」や「学校図書館」などから、多くのご注文をいただき、研修・学習に活用していただいています!!

■もくじ

1. スポーツ・コンプライアンスって何?
2. スポーツの価値と力とは?
3. スポーツ界のひずみ
 - ①体罰、暴力、暴言
 - ②ハラスメント
 - ③ドーピング
 - ④パラ・ドーピング
 - ⑤八百長、不正行為、危険な行為
 - ⑥犯罪・違法行為
4. スポーツ界のひずみをなくすために-予防に勝る治療はない-
5. スポーツの価値と力を守り、信頼を高めるために [巻末資料] ①用語解説 ②相談窓口一覧



2) 講義・講演

過去の実績

スポーツ団体や自治体などに向けて「スポーツ・コンプライアンス」をテーマにした教育・啓発活動を行っています。

- ・兵庫県体育協会加盟団体会長・理事長会
- ・茨城県教育委員会運動部活動指導者研修会
- ・日本競輪選手会特別指導訓練（計10回）
- ・地方競馬全国協会現地研修会（計14カ所）
- ・アジアパラリンピック競泳強化合宿
- ・全日本学生野球連盟 監督会
- ・東京六大学野球連盟 指導者研修会



(東京都渋谷区)

- ・パナソニック・インパルス指導者研修会
- ・都道府県高野連理事長・専務理事会議

- ・第1回JOC-NFインテグリティ教育推進チーム会議
- ・(株)学研教育みらい
- ・日本ラグビーフットボール協会
- ・日本セーリング連盟（計2回）
- ・広島県体育協会
- ・岩手県体育協会



(岩手県盛岡市)

- ・東京都文京区水泳連盟
- ・日本福祉大学硬式野球部

- ・東日本学生拳法連盟
- ・長野市スポーツ協会



(岩手県盛岡市)

- ・東京都文京区水泳連盟
- ・日本福祉大学硬式野球部
- ・熊本県バスケットボール協会
- ・京都産業大学
- ・神奈川クラブジュニアユースサッカー連盟
- ・日本騎手クラブ
- ・日本モーターボート競走会

2. スポーツ・コンプライアンス・オフィサーの育成事業

養成講習会 / 事例検討会

スポーツ界のコンプライアンスの徹底を図り、スポーツの価値と力を守り育むための教育・啓発活動を担う専門的人材を養成することを目的とした「スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)養成講習会」「認定スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)事例検討会」を、2018年度より開催しています。



養成講習会



事例検討会



スポーツ・コンプライアンス・オフィサーの活動状況については、編集工房ソシエタスのホームページ内Athlete-Societas「スポーツ・コンプライアンス教育の充実に向けて」で紹介されています。



www.athlete-societas.com

3. 調査・研究事業



平成29(2017)年度、令和2(2020)年度のスポーツ庁委託事業に応募・採択され報告書を提出しました。
(報告書の内容はweb上でもご覧いただけます。)

『スポーツ界のコンプライアンス強化事業における コンプライアンスに関する現況評価』(2017年度)

事業成果報告書
(スポーツ庁HP,
500KB, pdf)



巻末資料
(当機構HP,
7.6MB, pdf)



『スポーツ・インテグリティ推進事業における スポーツ団体のガバナンス強化の推進』(2020年度)

事業成果報告書
(スポーツ庁HP,
6MB, pdf)



令和2年度スポーツ庁
委託事業「スポー
ツ・インテグリティ
基礎研修会」報告書
(当機構HP)



2021年度 事業実施計画

1) スポーツ庁委託事業

『障害者スポーツ推進プロジェクト(障害者スポーツ団体の連携及び体制整備への支援事業)』に採択され(事業費5,498,504円)、主に車いす競技スポーツ団体の連携・体制整備の支援活動を推進しています。

2) スポーツ団体、自治体等での教育・啓発活動

① 日本モーターボート競走会九州支部「職場と選手と家族のふれあい研修」

- ① 2021年10月17日(日)ボートレース唐津(終了) ② 11月14日(日)ボートレース芦屋(終了)
③ 2021年12月5日(日)ボートレース芦屋(終了) ④ 2022年2月11日(金)ボートレース大村

② 京都府教育委員会「令和3年度運動部活動指導者セミナー(動画配信)」

2021年11月22日(月)から動画配信

③ 長野市スポーツ協会「令和3年度スポーツ・インテグリティ研修会」

2022年2月24日(木)開催予定(於:長野市)

3) スポーツ・コンプライアンス・オフィサー養成事業

① 第3回認定スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)事例検討会(於:学会館)

2021年11月20日(土)学会館にて開催しました。オフィサー2名による事例発表のほか、外部講師により「最近のスポーツ・コンプライアンスに関わる話題/アスリートの性的画像問題について」をご提供いただきました。また、グループディスカッションでは活発な議論が行われました。

② 第4回スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)養成講習会(於:学会館)

2022年2月19日(土)・20日(日)対面式での開催を予定しています。

講義(7コマ)・グループワーク・総合質疑等を行った後、認定試験を実施し、認定者には修了証及び合格証が授与されます。

詳細は、ホームページをご確認ください。



SCO登録状況
現在、27都道府県、計107名の方が
SCOとして活動しています。

賛助会員・支援会員・寄付募集中

当機構では賛助会員・支援会員・寄付を随時募集しております。ご関心のある方は、事務局までお問合せください。

一般社団法人 **スポーツ・コンプライアンス教育振興機構**

www.spo-com.org

〒105-0003 東京都港区西新橋1-24-16 平和ビル7F

Tel 03-5521-2205 / Fax 03-3581-2210 / E-mail info@spo-com.org

事務局 千明次長 / 加賀原事務局員 / 鈴木教育・研修部長